

令和5年度「空き家コーディネーター」業務委託
プロポーザル評価基準（事務局案）

評価項目	評価事項	評価の視点	配点
1 業務実績	埼玉県内の空き家に関する相談対応実績	(1) 業務遂行に関し、十分な実績を有しているか。 (公示日の属する年度の前年度から過去3年以内)	3
		(2) 技術的特徴（専門性）が当該業務の参考となるか。	3
		計	6
2 実施方針	業務に関する実施方針	業務の目的及び内容を十分に理解しているか。	5
		計	5
3 業務実施体制	所有者等及び活用希望者からの相談対応	(1) 業務を円滑に遂行することができる相談員の人数、実施体制が確保されているか。	3
		(2) 業務遂行に関し、豊富な知見や経験を有する人員が確保されているか。 (業務経験、業務遂行に資する保有資格等)	3
		(3) 相談員の資質・能力の向上に資する取組（研修等）が検討されているか。	3
	専門家・協力事業者との連携・協力	(1) 業務遂行に関し、専門家・協力事業者の種別と協力する内容は相応しいか。	3
		(2) 県内における空き家対策の担い手育成の観点から、県内事業者との連携・協力が図られているか。	5
	出張相談・専門家派遣	(1) 業務を円滑に遂行することができる相談員・専門家の人数、実施体制が確保されているか。	3
		(2) 現地調査を実施するために必要な資格を有する人員が確保されているか。	3
	個別相談会	(1) 個別相談会を実施するにあたり十分な実績を有しているか。	3
		(2) 具体的な実施計画が検討されているか。 (目標回数、工程表、市町村との連携方法など)	3
		計	29
4 企画提案の内容	解決策の提案 (具体的な手法や試算等)	(1) 課題を把握し、的確な提案となっているか。	5
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5
		(3) 創意工夫がみられるか。	5
		(4) 提案内容の説明が理解しやすいか。	5
	所有者と活用希望者とのマッチング	(1) 課題を把握し、的確な提案となっているか。	5
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5
		(3) 創意工夫がみられるか。	5
		(4) 提案内容の説明が理解しやすいか。	5
	相談窓口の周知・利用促進	(1) 課題を把握し、的確な提案となっているか。	5
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5
		(3) 創意工夫がみられるか。	5
		(4) 提案内容の説明が理解しやすいか。	5
	計	60	
5 参考見積	参考見積の妥当性	参考見積額が委託予定額の範囲内であるか。	確認のみ
合計			100